

秋の全国火災予防運動
～急ぐ日も 足止め火を止め 準備よし～
11/9～11/15

11月9日から15日までの7日間「秋の全国火災予防運動」(消防庁)が展開されます。
県内の令和7年1月1日から8月31日までの総出火件数は277件で、前年同期の282件に比べ5件減少しているとのこと。(岩手県HPより)また、近年ではリチウムイオン電池使用製品による発火事故も多く、環境省から注意喚起も出ております。リチウムイオン電池は、強い衝撃や圧力を加えない等、使用・保管について十分注意しましょう。

兼題「稲刈」「秋草」「雑詠」

高々と一握の束稲を刈る 達男
ぬかるみに長靴とられ稲を刈る 耕治
麗峰に眼を休ませて稲刈女 祥歩
住む人のなき古民家や秋の草 真由美
秋草や淋しさ色の風に揺れ 知男
会員募集中! 詳細は、奥玉市民センターまで

弓手川俳句会十月例会抄

11月の奥玉市民センター・地域の行事予定				
8日	土	9:30	学びの土曜塾⑥バスケットボール教室	千厩体育館
9日	日	9:00	第4回奥玉地区子供会ウォークラリー大会	奥玉市民センター
10日(月)～ 21日(金)まで		【あらたま作品展】開催《平日》午前9時～午後5時 《土日祝》午前10時～午後3時《最終日》午後3時まで		奥玉市民センター
12日	水	9:30	あらたまウォーキング⑦室根古道コース	大東ふるさと分校集合
16日	日	9:30	第63回奥玉地区民芸大会【演芸発表部門】	維新館
21日	金	9:50	第2回奥玉地区介護予防活動お出かけ応援事業	会場：イッス-パ-センター関店
29日	土	14:00	第3回健康スポーツ教室「温活講座」	奥玉市民センター

控つ出幸てけよ低
え!没行くうくよう
た!しまき?うなう
方とだまーとつや
がてい人す。きづく
良い的・記く来秋
か被・憶とまめ
も心害と喪今し
し配に奥玉失年た
れ至玉地内でも
まてす。す。あ皆
し。て。も。本と
。キ。の。二ん冷
。ノ。一。ケ体え
。(綾)今。ま。月調
年。は。出。一。管
は。が。没。が。毎
山。年。相。あ。月
へ。次。っ。十
出。こ。と。先
入。れ。い。月
る。だ。お。何
の、けり間し付も
は命頻まにてけ気
少は繁す過たま温
しに。ぎ。つしが

第63回 奥玉地区民芸大会

おい、おくたま《あらたま作品展》開催

自治会女性部やサロン活動、パッチワーク、市民センターの講座作品。
また、絵画や書道、写真など多数の作品を一堂に集めた作品展を開催します。
毎回多くの作品が寄せられ見応えがあります。期間中は何度でもご覧頂けますので、多くのご来場をお待ちしております。

【開催期間】11月10日(月)～11月21日(金)

【時間】平日 9時から午後5時まで／土日祝は10時から午後3時まで*最終日は午後3時まで

【展示会場】奥玉市民センター：日本間、ロビー、創作室

《特別展示》

盆栽：盆栽愛好家 千葉喜代一氏(花貫)
陶芸：「工作室」 佐藤 佐岐氏(大平)
絵画：元「東彩会」 佐藤なか代氏(寺崎前)

《演芸発表部門》

11月16日(日)開催!
詳しくは別途チラシをご覧ください♪

編集後記

みんなが主役 奥玉の地域づくり

おくたま市民センター

学びの土曜塾⑤

カラフルな砂で水耕栽培体験

第5回目はガーデンショップ花駒の瀬戸淳子さんを講師に迎え「カラーサンド教室」を開催しました。
レインボーサンドゼオライトというカラフルな砂を使用。ガラスの内側にスプーンを添わせるように流しいれて、配色のバランスを気にしながら上手に敷き詰めました。ある程度砂を重ねたら多肉植物を入れ、根元が埋まるくらい砂を入れて完成。
「大人がやると、こだわりやデザイン性などを考えてじっくり時間をかけて作り上げていく感じなのですが、子供たちは勢いのままとか、好きな色を順番に入れるとか、その辺が子供の感覚ですね。」と講師の瀬戸さんが話されていました。仕上がった作品にワンポイントにと、小鳥など動物やハート型のピックを刺してそれぞれ個性の光る作品が出来上がりました。今回作った作品は、11月10日(月)から開催する「あらたま作品展」に展示しますので、是非、ご覧ください。

↑上手にサンドが出来て満足の様子♪

奥玉市民センター広報
令和7年10月22日
発行：奥玉市民センター
電話：56-2950
FAX：56-2906

カラーサンド教室 10.4

食べて健康コース④ R7.9.18

～郷土料理を学ぼう『地域の味を伝える』～

第4回目は1回目に引き続き、いわて地域脱炭素推進委員の若生和江さんをお迎えし開催しました。今回は「郷土料理を学ぼう」をテーマに、お住いの地域の郷土料理のほか季節の野菜を使ったレシピもご指導頂きました。

メニューは炊いたご飯を団子にした「やまなば汁」という団子汁と、「胡桃なます」「秋なすの豚みそ炒め」などをグループに分かれて行いました。ご飯を使った団子は、普段食べる団子とは違い米粒の触感がほど良く楽しめました。試食では、やまなば汁に使った「わらび」の保存についての質問や、塩抜きの際は「銅鍋」を使うことで、綺麗な緑色が出るなど情報交換もありました。



せんまや里山塾 R7.9.19 ガーデニング実践コース④ ～移動研修～やくらいガーデン～

4回目は、宮城県加美郡にある「やくらいガーデン」へ移動研修を開催。秋空にコキア、マリーゴールド、ケイトウなど見渡す限りの「虹色のお花畑」と、どこまでも広がるキバナコスモスの「オレンジの絨毯」が圧巻。まるで、パッチワークのような風景はおとぎの国のようなでした。次回は、黄色いドライフラワーを使った「黄色い森」づくり教室を開催します。



↑どこまでも続くキバナコスモスの「オレンジの絨毯」

↑東北最大級の花畑「ふるるの丘」

せんまや里山塾

食べて健康コース⑤ 10.10

～季節の薬膳料理教室～

第5回目は、今年度も株式会社マリアージュ総調理長 千葉俊博さんを講師にお招きし開催しました。「季節の薬膳料理教室」をテーマに、メニューは「紅花南瓜ご飯」「豚バラと秋ナス、長葱の味噌炒め」「松の実入りレタスと桜エビのナムル」「豚肉とニラの薬膳鍋」「白玉入りナツメとクコの実のシロップ煮」の計5品。

紅花と南瓜を使ったご飯は、疲労回復や血の巡りを良くする効果があるとのこと。また、ナスは冷やす効果がありますが、にんにくや生姜など温める効果がある食材と一緒に使うとバランス良く取り入れることができるなど、スーパーで手に入る食材でレシピを考案頂き、家庭で作れる薬膳料理を指導頂きました。



奥玉市民センター出前講座 R7.10.1 大平・宝築老人クラブ 【スローイングビンゴ】

大平・宝築老人クラブの老人福祉センター利用日に「スローイングビンゴ」の出前講座が行われました。2チームに分かれて試合を行い、お互いビンゴを狙って奮闘。初めて体験する方も、最初はどこに投げたら良いか迷っていましたが、たくさんの外野の「ここだ！ここだ！」の掛け声に失敗や成功しながらも投球していました。



あらたま水曜塾③～おとな版～ R7.9.16

～移動研修 興田市民センター「かまばた織体験教室」～

第3回目は、大東町の興田市民センターへの移動研修を開催し、「興田かまばた織の会」の皆さんに協力頂き、体験教室を行いました。会の皆さんは市民センターを拠点に6名で活動され、日頃の活動の他にも市民センター事業や地区の文化祭でも体験教室を行っているそうです。この日は10cmと15cm角のコースター作りに挑戦。踏木を交互に踏んで縦糸を上下に開き、横糸を通しての動作を繰り返し、「あれ、今どっちだったかな」と頭の体操をしながらの作業でしたが、皆さん和気あいあいと体験出来ました。その後、昼食は中川地区にある京津畑やまあい工房へ移動し、水かけ蕎麦や、野菜の天ぷら、ウドの醤油漬けなど地域の食材を使ったお任せランチを頂きました。今回は近隣の研修でしたが、他地域の様子を見学したり、伝統工芸に触れることができ充実した移動研修となりました。



あらたまウォーキング⑥ R7.10.8

～移動研修～見どころいっぱい！盛岡市内神社仏閣散策ウォーキング

第6回目は「盛岡市内神社仏閣散策コースウォーキング」として移動研修を開催。もりおか歴史文化館手前の駐車場から、市内の史跡を見学しながらの散策コースを30名で歩きました。

当日の朝、昼食会場のお店から電話が入り、なんと昨晩店舗が火事に見舞われ食事の提供が出来なくなったとのこと。急ぎょ他のお店を紹介して頂き事なきを得ましたが、予定のコースを一部変更するという不安を抱えながらのスタートとなりました。

予定時間より少し早めの到着となり、最初の目的地の盛岡八幡宮へと歩き始めました。八幡宮では少し散策をし、次に住吉神社を目指しましたが、鳥居をくぐるとすぐに樹齢400年の大ケヤキがそびえ立ち見事な姿でした。その後も街中を歩き、今回メインの目的地である報恩寺の『五百羅漢堂』に到着。499体の羅漢像は同じ姿はなく、歴史上の有名人、マルコ・ポーロやフビライ・ハンもありました。報恩寺には旧盛岡城の裏門がそのまま設置されており、恐れ多いなあ…と言いながら門をくぐる参加者も。そして、三ツ石神社では、鬼の手形を皆で探しましたが、はっきりと残っているものではないので、じっくりと観察。これかな？これかもしれないな。となんとなく納得したところで、昼食会場へ。急ぎょ会場となった店舗からは手厚い歓迎を受け、美味しく頂きました。想定外のことが起こった移動研修でしたが、ひとまず無事に開催できて安心しました。被害にあった店舗には、早い再建を祈るばかりです。次回は、晩秋の室根山頂からまきばの湯までの予定です。



↑499体もの羅漢堂は一見の価値あり ↑樹齢400年の大ケヤキ